

第95回愛知県社会人クラブチーム対抗バドミントン 選手権大会要項（前期リーグ戦）

1. 主 催 愛知県バドミントン協会、愛知県社会人クラブバドミントン連盟
1. 協 賛 株式会社ゴーセン
1. 期 日 令和5年 5月 6日(土) 名東スポーツセンター
および会場 〃 5月 7日(日) パロマ瑞穂、稻永スポーツセンター、天白スポーツセンター
〃 5月 13日(土) 名古屋市体育館(12-21時)、江南KTXアリーナ
〃 5月 14日(日) いちのみや中央プラザ
〃 5月 20日(土) 守山スポーツセンター、天白スポーツセンター(12-21時)
〃 5月 21日(日) 岩倉市総合体育文化センター
〃 5月 28日(日) 北スポーツセンター、大治スポーツセンター(-17時)
〃 6月 3日(土) 東スポーツセンター(12-21時)
〃 6月 4日(日) 東スポーツセンター、志段味スポーツランド、豊田市総合運動公園
〃 6月 18日(日) 緑スポーツセンター、大治スポーツセンター(-17時),
いちのみや中央プラザ

※ 開場 9時00分、試合開始 9時30分

※ 体育館の所在地は、「(内規)」の後ろに記載しております

代表者会議について

4月 23日(日) 北名古屋市健康ドーム・10時~12時(予定)

試合日程について

3月 15日頃、「愛知県バドミントン協会」の公式サイトにて発表します。

ホームページアドレス <http://www.badminton-aichi.com>

1. 実施要領

** シニアの部については、競技内容が一般リーグと異なるため、シニアの部の大会要項を参照のこと

- (1) 競技方法 男女それぞれ各部制による団体対抗リーグ戦方式による。
各部は原則6チーム編成とする(21点の正規ルールで行います)。
- (2) 種 別 男子・女子共に 2複1単 複・単・複の順で行う。
- (3) 参加人員 男子1チーム 監督1名 選手5~8名
女子1チーム 監督1名 選手5~8名
単複の重複は認める。(詳細は(体育館の所在地)の後に示します。)
- (注) 監督が選手を兼ねる場合には選手欄にも記入してください。
- (4) 競技規則 (公財)日本バドミントン協会現行規則による。
- (5) 使用球 (公財)日本バドミントン協会検定合格球(水鳥球)
- (6) 部入替戦 入替戦は行わず最下位のチームが下部へ繰り下げ、2部以降の優勝チームは上部に自動的に繰り上げる。

1. 参加資格

- (1) 所属団体チームが、愛知県社会人クラブバドミントン連盟に令和5年度の加盟手続きを完了していること。なお団体加盟登録チーム(その団体を構成している会員が、個人登録を完了している団体)以外は参加できないので注意すること。

- (2) チーム編成は、愛知県内に在住、在勤するもの（原則）、又は県内で活動する団体に所属するもので、その団体単位で編成すること。なお同一団体で複数チームの参加も可能とする。（内規に注意すること）
- (3) 実業団、学連、レディース、教職員での登録者は、出場することはできない。
(他連盟・他県との二重登録は認めず、年度途中の他連盟・他県・他団体からの移籍の場合は、所定の移籍手続きを行なうこと。又、二重登録疑わしき場合は各団体でそれぞれチェックすること。この件に関して不明の点は、連盟に問い合わせすること。)
- (4) 公認審判員有資格者が、チームに1名以上在籍すること。在籍ない場合は、参加できない。なお、新規参加チームは、本年度開催の検定会を受験することを前提に参加できる。
- (5) 複数のチーム（団体）ならびにシニアの部と一般リーグとを、兼ねての出場はできない。
なお、年度途中でのチーム間およびシニアと一般とのメンバー入替は認める。他団体へ移籍の場合は、事前に移籍届を提出すること。

1. 参 加 料（令和5年度連盟登録団体）

- (1) 参 加 料 男子1チーム 16,000円 女子1チーム 16,000円
- (2) 国際交流資金積立金 参加実人員（監督含む）1名につき100円
- (3) 参加料については、必ず郵便振替にて愛知県社会人クラブバドミントン連盟の口座に振り込んでください。なお、この口座番号は愛知県バドミントン協会の口座番号とは異なるので、間違いないようにお願いします。

口座番号	00870-2-124902
口 座 名	社会人バドミントン

チーム名と金額内訳も
記入してください

1. 申込方法

- (1) 期 日 令和5年3月31日（金）まで （期日までに入金も完了している事）。
- (2) 電子メールによる申請及び申込み受付けます。郵送は受付けません。
- a. メールの件名：[例] 第95回前期リーグ戦申込書_令和クラブ
※ 「令和クラブ」は例です。必ず、申込団体名に書換えて下さい（以下、同様）。
- b. 添付ファイル名は次のとおりで、「振込控え」以外はExcel.pdfは受付けません。
[例1：参加申込書及び明細書]
第95回前期リーグ戦_参加申込書金額明細書_Sxxx 令和クラブ.xlsx
※ 参加チームが複数ある場合、シートを追加下さい。複数ファイルは受付けません。
[例2：振込控え] 振込み控え_Sxxx 令和クラブ(95参加料).pdf 又は jpg
※ 参加料の振込み控えも同時に必ず添付してください。
(Sxxx：団体登録番号一覧表を参照ください。)
- c. 電子メール宛先：msbf@badminton-aichi.com
- (3) 個人登録チェックの為、個人登録番号（10桁・全角）を必ず記入してください。
又、公認審判員の方は個人登録番号の左に “審” と記入してください。

1. 表 彰

- (1) 男女各部の優勝チームに連盟より賞状、男女1・2部の優勝チームに連盟より優勝杯（持回り）を授与する。各部の優勝チームには連盟より優勝楯（取切り）を授与する。
優勝チームは、写真撮影をして公式サイトに掲載します。

1. そ の 他

- (1) 申込期日は、組合せ・プログラム作成等の関係上、厳守すること。
(期限後の申込は一切受け付けない)

- (2) 申込にあたっては、申込場所以外のもの、および内容不備の場合は受付けしないので十分留意のうえ手続きすること。(ミス防止のため、電話・FAX等での申込は不可)
- (3) **本大会の申込書を、そのまま傷害保険の登録用紙として使用**するので、所属団体名、監督、選手名およびふりがな、年齢等をはっきりと正確に記入すること。
(なお、記入漏れ・記入間違いがあった場合、保険金がおりない場合がある)
- (4) 試合中の服装は、白色に統一するのが望ましいが、色物ウェア・インナーウェア着用の場合には、(公財)日本バドミントン協会の審査合格品とする。
- (5) 競技者着衣背面には登録チーム名、又は略称チーム名、県名を必ずつけること。
背面表示無しでの試合は認めない。ゼッケン着用の場合は四隅止めとする。
なお、着衣の表示に関する詳細は、本年度の(公財)日本バドミントン協会 大会運営規程第4章第24条の「着衣上の背面、広告、ロゴ等の表示に関する取り決めについて」に関する項目に、原則として従うものとする。(※別紙参照:社ク 2019年4月21日着衣表示改訂)
- (6) 大会初日の5月6日9時20分より名東スポーツセンターにおいて開会式を行う。
- (7) 大会内容問い合わせ先及び大会中の「棄権」の連絡先は、下記メールアドレスへお願いします
msbf@badminton-aichi.com
「問い合わせ」の際は、パソコンからの返信メールを受信できるようにしておいてください。
前日迄の「棄権」の連絡はこのメールのみ受付けます。電話連絡は受付けません。
また、当日の連絡先は別途、連絡します。

- (内規) ※特に(6)、(9)、(11)に注意すること。
- (1) 各部は原則として6チームにより編成する。編成方法は、前回大会の成績順位による。ただし前回大会に参加したチームで、今回参加しないチームは組合せの対象としない。従って下位のチームが、上部へ繰り上がる場合がある。前回大会最下位のチームは、原則下部へ繰り下がる。
- (2) 各部の組合せ、日程などは本連盟に一任のこと。
- (3) 審判については、対戦チームから出して行う。(相互審判)
- (4) 同一団体で複数チーム参加する場合は、前回参加チームは参加選手を含めてAチームとしてその部のリーグの対象とする。新たに参加するチームをBチームとして最下部にてリーグ戦を行なう。(複数の状況に応じて、B以下順送りとする)
各チームの監督は、原則としてチームに帯同できるものを選出すること(複数のチームを兼任することは避ける)
- (5) 連盟規則細則第3条(不正出場)に違反した場合は、そのチームを棄権扱いとする。
- (6) 選手の変更・追加は代表者会議の時までに限る。団体内で徹底(確認)してください、それ以外の変更は一切認めない。
- (7) 体育館において生じた疾病及び傷害については、応急の処置は行うがその後の責任は負わない。
- (8) 試合進行が遅れている場合、次の団体戦へ入るインターバルは15分とする。
- (9) タイムテーブル1段目2段目の試合参加チームはすべて9時15分までにその日の初回戦のオーダーを提出すること。オーダー提出については、クラウドオーダーシステムを採用する。試合開始の挨拶の時点で、オーダーに入力された選手がいなければ、そのチームは棄権とする。
又、最初のコート設営は、初回対戦のチームが協力して行うこと。
- (10) 競技場フロア内への飲食物の持ち込みは、所定の場所以外は禁止とする。
- (11) コール後10分過ぎても集まらないチームは、その試合を棄権とする。やむをえず当日棄権する場合、試合当日の会場責任者(大会プログラム参照のこと)へ連絡すること。
- (12) コートサイドのベンチへは、当該対戦の団体代表者・監督・選手以外は入れない。

- (13) 志段味S L以外の名古屋市内の各体育館については、公共交通機関を利用すること。
また、体育館近隣の商業施設（スーパー、パチンコ店など）には駐車しないこと。
社会人の資質に欠ける行動は慎むこと。
- (14) リーグ戦順位決定基準（優先順）
1. 勝敗による
 2. マッチ得失率による
 3. ゲーム得失率による
 4. ポイント得失率による
 5. 上記1～4で決まらない場合は当事者同士で勝った方

(15) 廃権の場合

- ・マッチ（試合） 0-3
- ・ゲーム数 0-2 0-2 0-2
- ・ポイント数 (0-21) (0-21) (0-21)

又、廃権の相手側には上記と逆のマッチ数・ゲーム数・ポイント数を与える
 両者廃権の場合、両者 0-3 0-2、0-2、0-2 (0-21) (0-21) (0-21) とする

体育館の所在地 ・・・ 体育館への問い合わせは不可とします

- ・名東スポーツセンター 名古屋市名東区猪高町大字高針字勢子坊 307-12
- ・パロマ瑞穂アリーナ 名古屋市瑞穂区田辺通3丁目4番地
- ・稻永スポーツセンター 名古屋市港区野跡 5-1-10
- ・天白スポーツセンター 名古屋市天白区植田 3-1502
- ・名古屋市体育館 名古屋市熱田区六野 2-5-3
- ・守山スポーツセンター 名古屋市守山区竜泉寺 2-112
- ・北スポーツセンター 名古屋市北区成願寺 1-6-12
- ・東スポーツセンター 名古屋市東区大幸 1-1-10
- ・志段味スポーツランド 名古屋市守山区大字下志段味字生下り 2287-1
- ・緑スポーツセンター 名古屋市緑区相原郷 1-2901
- ・K T Xアリーナ(江南市スポーツセンター) 江南市高屋町清水118番地
- ・いちのみや中央プラザ 一宮市野口1丁目6-22
- ・岩倉市総合体育文化センター 岩倉市鈴井町下新田 123
- ・大治町スポーツセンター 海部郡大治町大字北間島字藤田 33-1
- ・豊田市運動公園体育館 豊田市高町東山 4-97

●重複出場について

人数が足りずに、試合が成立しないときに限り、一般4人・シニア5人での試合を可とします。
 (一般は、単複の重複出場で、複の重複は認めない)。なお、重複で出場する場合は、オーダー入力時に所定のサイトに申請をしてください。

なお、今大会より、重複ができるのは、一人の選手は、同日の間に一度しか重複を認めず、万一、複数回数出た場合は、不正出場として降格対象とします。

本制度自体は、「廃権を回避するため」であり、人数の足りないチームだけでなく、対戦相手の試合機会を失わないことを目的としています。

さまざまなご意見をいただきしておりますが、試合機会確保のための制度として、行使する場合は、この前提を必ず念頭においてください。

●新型コロナに関する出場辞退は、今大会より行いませんので、ご了承ください。

★第95回大会のチーム編成

・チーム編成については、別紙の第95回チーム編成表を参照してください。

注) 但し、チーム数の変動によりチーム編成は変わることがあります。

尚、新年度に際し各団体のA、B、C・・・順を入れ替えていきます

第94回終了時		⇒ 第95回編成時		
1.	M5C(1位) M4C(6位)	岩倉パラレル (C) 岩倉パラレル (B)	⇒ M4B ⇒ M5D	岩倉パラレル (B) 岩倉パラレル (C)
2.	M7A(1位) M7C(3位)	名北 (B) 名北 (A)	⇒ M6A ⇒ M7C	名北 (A) 名北 (B)

このA、B、C・・・は、1年間継続し、第97回前期リーグ戦編成時に、確認・入れ替え
(上位の部からA・B・Cとする)を行う。

第95回愛知県社会人クラブチーム対抗バドミントン 選手権 シニアの部 大会要項 (前期リーグ戦)

基本的には、一般リーグに準ずるが、ここでは一般リーグとの相違点のみ記載する。

競技方法： 男女それぞれ各部制による団体対抗リーグ戦方式による。

(参考) 各部は原則6チーム編成とする。(21点の正規ルールで行います)。

種 別： 複3試合 2試合以上勝ったチームを勝者とし、勝敗決定後も全試合を行い、
そのポイントも有効となる。

参加人員： 1チーム 監督1名 選手6名以上～10名まで

男女の混成チームは認めない。

(選手が5名しかいない場合、重複は認める)

(注) 監督が選手を兼ねる場合には、選手欄にも記入すること。

参加資格： 一般リーグとシニアの部との、兼ねての出場はできない。(但し、年度途中での
シニアと一般とのメンバー入替は認める)

男女共に、令和5年4月1日現在、満40歳以上であること0。

なお、既に本シニアリーグに参加している女子チームについては、2年間の猶予を
設定し、令和5年度までは39歳以下の選手の参加を認めるものとし、令和6年度以降は
39歳以下の選手の参加は認めない。

申込方法： シニアの部参加チームは、一般リーグと区別するため申込用紙にシニアの部
と明記すること。

表 彰： 男女各部の優勝チームに連盟より賞状を授与。男女1部優勝チームに連盟より優勝杯
(持回り) を授与する。各部の優勝チームには連盟より優勝楯(取切り) を授与する。

★第95回大会のチーム編成

・チーム編成については、別紙の第95回チーム編成表を参照してください。

注) 但し、チーム数の変動によりチーム編成は変わることあります

尚、新年度に際し各団体のA、B、C・・・順を入れ替えてます

第94回終了時		⇒ 第95回編成時	
1.	M5B(2位) シャトルまかせ(C)	⇒ M5B	シャトルまかせ(B)
	M6 (5位) シャトルまかせ(B)	⇒ M6	シャトルまかせ(C)

このA、B、C・・・は、1年間継続し、第97回前期リーグ戦編成時に、確認・入れ替え
(上位の部からA・B・Cとする) を行う。